

令和
7
年度

長崎県教育センター 研究発表会

一次案内



テーマ

転“観”期 ～ともに探究し続ける教師を目指して～

午前の部

研修員による個人研究発表

- 「非認知能力×コーチング」やり抜く力を育成する指導方法の検討
- 必要な支援を求め、行動できるキャリア教育の充実
- 子供が見通しをもって科学的に探究する指導の工夫
- 中学校数学科における言語能力を働かせる指導の工夫



長崎県教育センター調査研究発表

- 全国教員研修プラットフォーム(Plant)を活用した校内研修モデルの構築

長崎県遠隔教育センター実践報告

- DECTT発 遠隔教育が拓く新たな学びのカタチ



研究発表後、参加者同士でグループ協議を行う予定です。対話を通して、私の「これまで」を振り返り、「これから」の私に必要なものは何かを考えていきましょう。

午後の部

講演「未来を生き抜くための3つの力」



日本マクドナルド株式会社 取締役・上席執行役員兼CMO
ズナイデン 房子 氏

長崎県出身。筑波大学御卒業後、資生堂に入社。その後、ユニリーバや日本ロレアル、日清食品等を経て、現在は日本マクドナルドにてCMOとしてブランド戦略を担っていらっしゃいます。

本講演では、その豊富な御経験をもとに、これからの時代を生き抜くために必要な3つの力（①自己肯定感、②創造性、③コミュニケーション力）の重要性について、実体験を交えてお話いただきます。

※ 本講演は令和7年度リレー講座③を兼ねて実施します。

【参加形態】①対面 ②リアルタイム・オンライン

※ 午前の部は、③オンデマンドによる参加も可能です。

2/13
9:20～15:40

金

発表内容の詳細や申込方法は
二次案内（12月頃）でお知らせします